

週刊
時事經濟

發行所
平市新川町17
株式會社
時事經濟新聞社
主幹 田原登
電話 4775
每週 土曜日發行
定価3ヵ月 百円
一部 五円

具りつ

季節の用品
揃えました。

うらづ
平市鍛冶町
(二丁目裏)
電三〇九〇

県下の市民会館

平市二年経続で建設

かねて問題になっていた平市公民館は、愈々来年度から二カ年経続事業で新築する計画で建築課で設計に着手した。鉄筋コンクリート二階建、一部三階建、延べ三千六百平方メートル、工費一億五千万円で、県下一のものとする計画で場所は未定だが、平商跡になるらしい。

は工費一億五千四百四十二万円、若松は一億三千六百九十一万円を投じ二千五百人収容のほかに市庁舎も新築しなければならぬ時期に来ているので三崎町の平商改築を機会に

四波から温泉湧出

福大教授に調査依頼

時代に置き去れた代物と化している。これでは徘徊行く平市としてまた五市合併の中心地として各種の会合には不適当なので建築に踏み切ったもの。県下の状況を見ると福島、郡山、若松は近年何れもグすれば温泉が出るかも知れないと、このばく桶口助役、大竹商工観光課長、大泉、志賀正副議長、委員、行が現地を視察した有望と見なしている理由としては同地に古河好間炭鉱ガスト掘場から温泉水が出ていますがあるが、科学的に調査する必要があるが、

磐中跡石碑建つ

平市揚土の平一ノ裏に「磐城中学校跡」の石碑がこのほど建られた。総ミカケ石で高さ二メートル、巾四センチ、厚さ二十センチで工費十万円、半谷広男氏の書、石工は紺屋町山野辺五郎氏である。磐中では明治二十九年四月の創立で今年六十五周年を迎えそれを記念して建られたもの。

磐中は大正十三年四月現在の高月に移り磐高となっているが、揚土の校舎では二十八回卒業生を世に送り幾多の人材を生んだ思い出の地で、これを永久に忘れない様にと大橋友先生から主催して関係者が建設費を出し合って建てたもの。

キロの近巨離。古河好間炭鉱がガス開発のため昨年十一月ボーリングしたところ最近に至って地下三六〇メートルから温泉が出、更に四八〇メートルからガスが湧出した。だがガス量が少なう採算がとれないので試掘を中止している。ガス開発のための目的なので温水量などについては何

平窪の特殊粘土

愈よ開発に着手

鉛筆や陶器などに有望

陶器や鉛鋳のシンの原料となる特殊な粘土が平市平窪の桂進地区にあるというのでこれが開発をしようとのほど平市大竹商工観光課長らが上京同粘土の発見者田山昭男氏（八二）の自宅を訪れ、粘土の埋蔵量、利用価値などを調査した東京工大教授岩井洋一理字博士、東京工業試験所浜野健也教授らと会い、意見を交換した結果、有望であることが判ったが、更に岩井博士を招き、くわしく埋蔵量を調査して賣らうことになり開発に乗り出すことになった。

支部を發展的解散

引揚者七支部を設置

引揚者団は石城支部（支部長鈴木新兵衛氏）総会では去る八日平市教育委員会で開き同支部を發展的に解散、七支部（平、内郷、常磐、磐城、勿来四倉、好間）を新たに設置することにした。この日県連から今泉副会長が臨席、鈴木支部長から第一次給与金五百億円を政府から出させるまでの石城支部の並々な努力と労苦を重ねた経過を報告したのち發展的に解散することになった旨、並びに七支部を設置し更に新たに全国的に湧き起っている七百億円獲得運動に邁進すると挨拶、吉田副会長から活動資金の会費徴集問題など説明、今泉県連副会長から七百億円獲得運動の理論的根拠などの説明、今後の団結こそその目的達成のため絶対に必要であると述べた

七月から自肅競輪

レースに、収入一割減か

競輪への圧力は除々に加えられて来た。さきには花火の打揚げを禁止、ファンへのバスでの送迎禁止があったが、今度は全国競輪施行者協議会の申し合で①競輪開始は午後二時に限り四時間とする②一日十二レースを十レースに縮める

③七月からの自粛方針で行う。というもので、この結果平競輪は年間純益の約一割五百万円ぐらいの減収になる見込み、また選手の新陳代謝と素質の向上をはかるため新たに競輪選手の退職慰労金や、災害見舞金を選挙会へ助成することになったが、従来の災害補償積み立金を差し引いても市の助成負担は年間六十万円増となる。結局自粛競輪で今年度予算に計上された純益金の一般会計繰入れ金四千二百万円は三千七百万円ぐらいに繰り入れ収入減となす予想

資源利用のための努力するということになり、この特殊粘土で東京工試や東陶会、トンボ鉛筆会社などの試験で利用価値のあることが明となり、埋蔵量の調査は小規模な調査だったのでこんど岩井博士が地下十メートルまで十本のボーリングを下す大掛りな調査をすることになった。

説、二編産業の概要、三編諸工業、四編労働、五編文教、厚生施設、六編産業、七編観光で定価五〇〇円。

石城医師会総会
石城医師会（会長内木宗八氏）の第二十八回定時総会は二十二日午後一時から平市正内町石城医師会館で開く。

先見於國

開して五市公営バス公聴会は終り免許のおりるのを待っているが、結局は免許になるものと見られている。

部を設置
である。

400万円

受託 日本勸業銀行

常磐地区産業要覽

常磐地区観光連盟で作っている「常磐地区産業要覧」が完成した。B判二九六頁で石城の産業状況が明瞭に書いてあるので官公衙学校を始め一般にも備え置くことをすすめた日本である。概要は第一編絵

だれでもその道路の恩恵に浴する権利がある。その権利を行使する具体的なあらわれは公營バスなのだ。それに反対することばわれわれの権利をじじりんしようとするものだ。取えな常交の反省を促すものである。

チラリズムの
お洒落が流行

藤越

シャークナイロン紳士靴下 二五〇円
ホリデイグルーブ紳士靴下 六〇〇円

平市

越
アレキサンダーネック
パールブローチ

婦人皮ベルト

四五〇

初夏のハート

新鮮な魅力で一杯の
店内をぜひご覧下さい

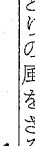
皆様の利益を護る店

大黒屋平本店
TEL 3218

みどりの風をさそう

A black and white line drawing of a woman in profile, facing right. She has short, wavy hair and is wearing a long, flowing dress with a high collar and a full skirt. The drawing is simple and elegant, typical of early 20th-century Japanese book illustrations.

みどりの風をさそう

A black and white line drawing of a woman from the waist up, walking and looking back over her right shoulder. She is wearing a short-sleeved, belted dress with a bow at the waist. The dress has a ruffled hem. She is also wearing a necklace and earrings. The drawing is simple and elegant, typical of mid-20th-century fashion illustrations.

すはだに
藍をきる

衣料品のデパート
鈴 藤
TEL (代) 3166

磯浪ゆかた	八六〇円より
東京の人ゆかた	八六〇円より
私の秘密ゆかた	九八〇円より
観月ゆかた	四六〇円より
単帯黒地	一六〇円より
横段	三三〇円より

営業
8.30~6.30

平市球場近く完成

東北一を誇るもの

島審判部長の視察で折紙

平市野球場建設期成同盟会(阿部政右衛門会長)は、平市が工費六千万円で同市上荒川地区に建設中の市営野球場(中堅まで百二十一米、収容人員三万五千人)をセ・リーグ公認野球場として認定して、もつため十一日、セ・リーグ審判部長島秀之助氏を招いて同球場を視察してもらった。その結果「東北一の球場になる」と折紙をつけた。認定の關係者は「公認は間違いない」とみている。

この日、島審判部長は阿部同盟会長、渡部都市計画課長、野球場関係者の案内で八分通り工事の進んだ球場を見て回り、(1)鋼架のため水飲み場を多く作る(2)便所四ヶ所では少ない(3)外野バックの切り山跡の草は、打撃にも審判にも見苦しいから芝にしたい、と指摘した。

木材より鉄骨がよい

ビニール・ホースの研究

このコンクリートはハウスの作りや、園芸作物の栽培に研究が盛んになった。石城地方万葉園芸研究会(会長、石城地方では少ない(3)外野バックの切り山跡の草は、打撃にも審判にも見苦しいから芝にしたい、と指摘した。

動物の悪臭なし

上野動物園で「モクサン」使用

どんな悪臭も「モクサン」は各方面から非常に好評で歓迎されている。上野動物園では動物の発する悪臭で悩みのタネであったが三十五年(四月)から「モクサン」を使用している。これによって悪臭はなくなり、修学旅行で押し掛ける地方の生徒児童たちもゆつくり鑑賞することが出来た。動物園の係員も喜んでいる。

農協 罐詰製造を廃止

四倉町農業協同組合は新年度総会で役員陣を一新し、運営方針の一部に検討を加えた。組合長鈴木賢司氏は病気のため退任、専務佐藤卓司氏がこれに代わり、参事制を廃止した。事業面では罐詰製造を止め、人件費の節約をはかることになった。新役員は以下の通り。

▽組合長 佐藤卓司(理事)

▽組合長 佐藤卓司(理事)

あぶくま山地

東がわの生い立ち

湯長谷の誕生、古第三紀の最後の時代、白坂頁岩層が出来た。この変動の続いたあ、今度は一つの進路、と、かつて海底にあった堆積、純然たる略均質の海成の頁岩、持っている点、層層をばさ、とったもの。

KSKの特殊機械

コンクリート 試料切断機

コンクリート攪破機

目地 剤 注 入 機

砂 鉄 ノズル

シャワー

協産工業株式会社

平市材木町10 TEL2249

平養鶏組合(矢吹文郎組合)

四十一年は今年度事業として副産鶏糞を推進することになった。計画によると現在の飼育家は全農家三千六百戸の約六割に当たる二千戸で六万五千羽だが、これを今年度中に十割にしようとする。

同組合の計算によるとこの結果、戸当たりの収益は産卵、二万羽に

穴原ホテル

白雲閣

平約友会コイ

つり大会成績

平約友会(会長鈴木 男氏)では去る八日上片寄の藤倉沼でつり大会を開いた。参加者二十六名で技を競った結果受賞者の通り。

▽賞金 高沢右衛門(市長カッブ) 大森玉彦(会頭タテ)

▽馬目 馬目

▽大賞 伊藤昭三(会長カッブ) 田中清三(河又新一)

▽鮫川上流に 鮫川上流に 鮫川上流に

▽鮫川上流に 鮫川上流に 鮫川上流に

おいしい新茶

大勝園茶舗

平市三丁目 電二三九六

家具のデパート

丸ほん

平市三丁目 電代表3107

工場 平市新田前電4416

森永が誇る

森永ホモ牛乳

東洋一の処理場より皆様の健康にお届けする

森永牛乳販売 KK

平市5丁目 電2987

酒井無線

家庭電化製品の御用命は信用と完全アフターサービスの店

平市五丁目 電三九九〇

平市商連、老人クと身障者に

五年十一月

列車スリ団六人に実刑

常盤線スリ団の一味にかかる
窃盗事件公判を審理する水戸
地裁横地裁判官は十一日一日
のつれづれににつきのとおり全
員失職の判決を言い渡した。

▽憲後五年（求刑同六年） 内町前田無職宮川明彦（二六
り）とついていたもの。

常盤市湯本町八仙バーテン櫛
島健児（二九）

▽同三年（同五年） 平市五
色町無職宮川不二夫（二四）

▽同三年（同四年） 内郷市
央各線などで延べ百六十九件
約七百三十五万円の現金をす
りとついていたもの。

線を中心に東海道、東北、中

じめ三十四年八月二十日から
同年十二月八日にかけて常盤

江名と泉に自動電話
来年二月無人局で開業

ハマの暴力団挙る

なおり、常磐線スリ団一味はこれまでに福島から六人を合めて計二十八人が逮捕され、全員水戸地検から起訴されており残りの二十二人も近く判決がある。

**常磐の放火に
執行猶予**

常磐市水野台字龜の尾一四〇元探検友坂本健男（二一）の窃盗放火事件判決公判は十一日、地裁平支部で開き懲役二年六ヶ月執行猶予三年（求刑懲役五年）の言い渡しがあった。

昨年十二月十四日午前一時半ごろ仲間三人と飲んだ勢いで、同市湯本字三國地内の屋台（今はききん所有）からプロパンガスボンベ二個（六千円相当）を盗み、その足で同字八仙一八飲食店一休くこと佐藤良一さん（四〇）方に行き、そをを注文したところ断わられ、それなのに憤慨し、ボンベに火をつけた。同店のガラス戸、机、イス、テレビ、時計などを焼いたもの。

(二五) 同町前科八犯漁船乗り組み員佐川進一(二五) 同町無職遠藤英夫(二三) 同町瀧尻字東泉無職高木二郎(二三) の六人を暴力行為等処罰に関する法律違反の疑いで逮捕するとともにアイクチなどを押収した。

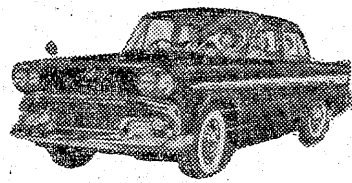
一味は工藤が親分格になっている暴力団で、工藤は岩手、宮城など他県から来た漁船乗り組み員数人を「子分」になれる「ごさいの面倒をみてやる」と約束をかわし

ぎの大半を占めるのを不適に思つてきた六日仲間の一人と工藤に「エンを切る」といふところ、同夜工藤に津田鉄棒、木刀などをもって遠藤宅になぐりこみをかけ猟銃をつきつけておどし、逃げ出した遠藤を追つて同市上明神町映画館警械座付近の路上で取り囲みかねる、けるの暴行をって重傷を負わせた疑い。

同署の調べだと遠藤はその後同市下川萱所鉢泉の旅館に監

タクシーのご用命は
(電代) **2175。 2640**

好間営業所は **5647**



平市二丁目

尾子タクシ-

江名と泉に自動電話

来年二月無人局で開業

電々公社自動改式計画に基く
て磐城市江名、泉西電話局が
第三期五カ年計画の一つとし
て自動改式される。

工藤の仲間らしい四、五人の男にハイヤーで連れ出されたことがわかり、その後行方がわからないので調べている。

総工費は面局で一億円を見込
み、江名従局に江名支所隣り
に三百三十二平方米、衆局は
滝尻字定ノ田地内百三十米に
それぞれ新居舎を新設。加入
台数は江名が現在四百五十台
を閉局には六百台（加入能力

千三百台、泉局の百四十台が三百台（加入費六千六百円）に合計三百十台が来春増設される。自動改式後の運送は警城内、電話となり065を頭につけダイヤル一本で五市と市内電話同様に通話できる。なお自動改式によって江名局二十五人、泉局四人計二十九人の局員が配置転換される。

ネクタイ ワイシャツ
化粧品 バンド
平駅前大通 電5721

ランドセル 鞆 靴
平市二丁目 電5722

帽子 学生帽
平市三丁目大通電5723

百 合

内郷だより

(3)

内郷市は炭礦に因つて興り榮えて来た故家並が頗で、僅に綴町だけが街の形態をなしているに過ぎない、また商家軒をならべる繁華街も少なく、宮町の一部、金坂及び一の坪と綴町本通りあるいは高坂町御殿の一部、御殿町旧道に沿つて教軒と云つたところであらう。そして内たは丘陵でござへが多く人家密集地帯のあらましは炭礦住宅街を以て占め、更に住家建造の様式も、まにあわせたサッカケ風のものが無秩序に密集せるところも少なくない。その様なことの弊害がかつての宮町滝部落火災時の被害を大きくした原因とも云はれている。ここに於て沼田市長はさびれ行く町の將來と、磐城五市の大同團結を卒先提唱し常盤地方の先覺者の一人として、町の完全区画整理と、新しい都市計画をたて、特別会計を設定し着々実施にうつしている。そして強大なる隣接市町村と相互に貧弱なる内郷市が、将来合併の晩に於ける最も優位なる地位の確保に専念している。現に宮、滝部落はあの悲惨なる状態から立派に立直り中央を縦貫する道路は（巾八米を縦貫する道路は（巾八米）二車線、それに横町新本を設置し、全く面目を一新した立派な町と生れかゝつた。その他駅前の方五方計画に基づく都市整備、あるいは御台塙新町前等、ここ数年を要した町の形態が一変するであらう。更に特筆大書すべきものに立体交叉建設事業がある。そもそも内郷市は国鉄に依つて町が二つに分断されている。しかもその食道的役割を果しているのが宮入口の

踏切りで、藤棚あるいは高坂
 地内にあるにはあるが、その
 用をなさず、従つて文化の向
 上も経済の進展も宮入口の踏
 切一つに依つてやゝきれてい
 た。この宮入口の踏切の混雑
 は言語に絶し、交通量もトラ
 ック、バス、ハイヤーの大型
 小型、自転車、バイクその他
 を議決し昭和三十三年の春こ
 れが建設専門委員会（委員長
 坂内通司氏）を依頼し、このの
 協力を得て実施したものであ
 る。だが心配になることは立
 体交又建設に依つて四十余戸
 の移転と三千坪に近い用地の
 買収及び直接、間接に被る利
 害関係者の協力を求めなけれ

て平田氏が来郷一切の事に當つてゐる。

勿論この人達の熱意と真剣さがこの大事業を今日まで迄こぎつけたもので、関係士地家屋所有者の愛市の精神から、本事業に協力されたことに對して感謝されてゐる。

担当者の平田技師は、「この事業は僕が今迄に担当して來た事業のうちで一番大きい難事業であるが完成すればそれは事關委員の人達のお力です」と感慨深げに語られた。

この立休交又建設事業の概要は、區道小野町、内郷線の宮入口と、市道、一の坪金坂線の白水入口の兩踏切を廢止し、陸橋を以て立休交又し、国道入口（藤棚）より旧大正橋の間延長三〇〇米を、コンクリト舗装と巾員十二米の内車道九米、両側歩道各一、五米にするもので、更に老朽化の旧大正橋を川下に位置を變更して新設され、その兩岸の取付道路（予算は別）二二八米、工費壹千五拾万円余が同時施工されてゐる。尚廢止される宮入口の踏切は、三十六年度の工事として陸線橋が設置され藤棚の踏切は陸道として歩行者の便宜に備えるといふものである。

三十四年度は委員長が交代し（委員長柿沼新五郎氏）工程五〇％が完成している。何しる総工費壹億八千五百万円を要する大事業で市が参千萬元負担する。然し沼田市長は、該事業は申すに及ばず、国保診療所、し尿化学処理場、塵芥焼却、火葬場、ヘルセンタシ、等々建設し、隣接市町村の要望の的となつてゐる。

輪競平

甘太郎
アイヌ
真根

平市組

平競輪

発売11時30分
場外 福島・郡山・若松・平

5月21·22·23·28·29·30

募 急

一、學歷高女卒同等以上の學歷を有する者
二十五才以上四十五才迄
二、勤務時間 午前九時―午後四時迄
待遇 七千円 ☆市内居住者に限る

安田生命平中央支部

不動產売買仲介評価貸家斡旋
平宅地建物取引所

市田町電二〇〇四・五四四一

大衆のデラックス

大キヤバレ

平市田町電二〇〇四・五四四一

◎月掛集金班員若干名
◎家庭婦人に限り採用

- 一、學歷高女卒同等以上の學歷を有する者
- 二十五才—四十五才迄
- 勤務時間 午前九時—午後四時迄
- 待遇 七千円 ☆市内居住者に限る

安田生命平中央支部
平市五丁目電三二九五

